

平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	美濃市立藍見小学校		
実 施 期 間	平成26年10月25日(土)、26日(日)		
実 施 概 要	①地域・家族の方への教科と道徳の全学級授業公開 ②修学旅行にかかわる説明会 ③影絵劇の「はらぺこプンタ」「走れメロス」の観劇と感想交流 ④災害発生時における引渡し訓練 ⑤親子地域清掃		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input checked="" type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等  <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	152	人
	地 域 関 係 者	15	人
		計 167 人	
実 施 状 況	10月25日 8:40～ 9:25 道徳の授業公開 9:35～10:20 教科の授業公開 10:45～12:15 「はらぺこプンタ」「走れメロス」など観劇会 上演:児童視聴覚教育協議会 12:20～ 各教室で感想交流 12:30～ 引渡し訓練  10月26日 7:00～ 自治会主催の地域清掃に親子で参加  ・学校だよりを全戸に配布(約757戸)して知らせると共に、校区内の各家庭に影絵劇のチラシを作り、児童だけでなく、保護者や地域の方に関心をもってもらえるようにした。 ・道徳の授業は、「日常的な人権教育の実践」と「人権教育そのもの」のどちらかに重点をおいた指導を行い、自分の見方や考え方を見つめさせた。また、保護者や地域の方には、学校の道徳教育の取り組みについて理解していただく機会とした。 ・影絵の不思議さや面白さを代表の児童が体験し、クイズ形式で全校の児童が参加した。また、舞台裏を見学して、2人で上演していることに驚くと共に、2人でやるための工夫が多くあることに気付いた。 ・観劇会后、教室に戻り感想交流をした。また、家庭において今日の授業や観劇会について話題にし、日記などを書くようにした。 ・児童が学校にいるときに災害が発生し、児童を保護者に引き渡さなければならない場合を想定し、非常災害時の引渡し訓練を行った。放送の指示に従い分団ごとに整列し、保護者が迎えに来るのを待った。引渡しカードで確認しながら行うことで、混乱することなくスムーズに行うことができた。 ・美濃市で行っている「クリーン・ザ・みの」という地域清掃に親子で参加するように呼びかけを中学校区の他の2校とともにしている。小さい子供から小学生、中学生とともに一緒に清掃活動を行うことができている。親子で感想を書いて交流を深めるようにした。		

<p>成果及び課題</p>	<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全学級で道徳の授業を公開することで、各家庭で話題にする機会をもつことができ、人に対する思いやりのある行動や、地域に役立つ行動について親子で考える機会となった。</li> <li>・土曜日に行ったため、朝早くからたくさんの方の保護者(父母、祖父母)や地域の方が来校して、道徳と教科の授業を中心に参観し、児童や学級・学校の様子を見ていただくことができた。</li> <li>・影絵劇ということで、低学年から高学年の児童が集中してみる事ができた。2つ観る演目の中に、互いを思いやる心を大切にすることが含まれていて、授業で行った道徳とともに、心に訴えることができた。</li> <li>・地域の清掃行事に小学生から中学生まで積極的に参加することで、顔を覚えてもらったり話をしたりすることを通して、さらに地域の人たちとのつながりを自然ともつことができるようになってきている。</li> </ul> <p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合的な学習や生活科の学習において、各学年が地域の方を講師に招き活動している。3学期には、地域の方を招く感謝の会と総合的な学習や生活科の成果発表を年間計画に位置付けてある。今後の活動を通して、地域に目を向け、地域への愛着を高めるようにしていきたい。</li> <li>・学校の行事等の公開を地域の方に呼びかけ、より多くの方が来校できるようにし、学校と地域とのつながりをより一層深めていきたい。また、地域の行事に児童や職員が進んで参加できるようにしていきたい。</li> </ul>
---------------	--

**【影絵劇観賞会感想】<児童>**  
わたしは、観劇を見てとてもおどろきました。それは、あんな大変なことを2人だけでやっているからです。「はらぺこプンタ」は、プンタが子どもたちのために、一生懸命働いているところがとてもすごいと思いました。また、「走れメロス」では、メロスが仲間のために一生懸命走っていく姿にとっても感動しました。約束通りメロスは帰ってきて仲間に会えてとても良かったと思いました。また、途中であったクイズでは、横と縦で全然違ったので、びっくりしたし、とても不思議だなと思いました。私は、あれだけの数を2人でやっていて、とてもすごいと思ったし、バランスなど難しいのだと思います。

ぼくは、今回の観劇会の「走れメロス」でメロスとセリヌンティウスのたがいを信じ合う心がすごいと思いました。メロスは、人をたくさん殺した王様に何のためらいもなく激怒したことは勇気があるなと思いました。そして、3日間セリヌンティウスを人質にして妹に亭主を持たせたいとメロスが言うと、セリヌンティウスは、メロスを信じて人質になることを決めたので、信頼関係があるんだなと思いました。あと、メロスはちゃんともどってきたので本当にすごいなと思いました。ぼくは、このメロスやセリヌンティウスのように仲間をしっかりと信じていきたいと思いました。

**【クリーン・ザ・みの感想】**  
<児童>  
ごみ拾いをして、ビニールとタバコと空き缶がありました。タバコはがんになるのに多かったです。そして、空き缶は5個~9個ぐらいありました。ビニールは3枚ぐらいありました。私は、通学路のところをきれいにしました。またある時は、今日よりもいっぱい見つけて袋に入れたいです。

<親>  
今回は、いつになくごみが多く、子ども達もとりがいがあったと思います。いつまでも町をきれいにする気持ちを忘れずに、大きく成長していつまでもらいたいです。

<児童>  
ぼくはごみ拾いをやって、草がいっぱい生えているところにビニール袋やビニール、空き缶、長いホースも捨ててあったので、びっくりしました。ぼくは、時々消しかすなどのごみを床に捨ててしまうので、ごみを床などに捨てずにちゃんとゴミ箱に捨てようと思いました。

<親>  
長良川沿いは、いつもペットボトルやバーベキューで使ったトレーなどのごみが多いのですが、今年は台風が多かったせいか畑などで使うビニールシートの切れ端などが多く、いつもより量も多かったです。子ども達は、一生懸命拾ってくれました。ありがたいです。